

2011年 5月 3日 12時20分
情報共有

東京電力(株)原子力立地 会議室 ← プレス対応
5/3 12:00 FAX

東京電力株式会社
手許資料

（1枚、非管理用）

5/3 福島事務所における9時定例レク概要を以下のとおりお知らせいたします。

5/3（火・祝）9時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告（5月3日 1:00現在）【口頭説明】

②プラント状況・作業スケジュールについて【口頭説明】

- ・ 1, 2, 3号機の原子炉への淡水の注水（1号機：給水系、2, 3号機：消化系）について
- ・ 2号機使用済み燃料貯蔵プールへの冷却浄化系を使用した淡水の注入について
- ・ 1, 2, 3号機T/B地下階、トレンチたまり水の水位について
- ・ 1号機原子炉格納容器への窒素封入について
- ・ 集中廃棄物処理施設への廃液の受け入れ作業について
- ・ 飛散防止剤の樹脂散布作業（有人、リモート車両）について
- ・ リモートコントロール重機によるガレキの撤去作業について
- ・ 津波対策、滞留水の溢水対策について

<主な質疑>

- Q. 昨日、正圧ハウスの資機材搬入はしていないのか。
A. 結果的にやっていない。資機材搬入ルートの確認等を行った。
- Q. 6号機の水位は下がっているのか。
A. 移送開始後は低下したと聞いている。
- Q. 正圧ハウス設置工事の着手時間は。
A. 午前中と聞いている。着手の確認については後ほどお問い合わせいただければ回答する。
- Q. 正圧ハウスは今日中に設置されるのか。
A. その予定。
- Q. 作業時間等は。
A. 2名4班体制で実施。雰囲気線量は10~40mSv/h。工事の計画線量は3mSv/人ほど。
作業時間は10分程度となる。

以上

5/3 18:05 FLX

東京電力株式会社
手許資料

2

本日(5/3)の福島事務所における15時定例レクおよび社長訪問案内レク概要を以下の通りお知らせいたします。

5/3(火)15時定例レク概要

<説明内容>

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
(5月2日 午前10時現在)【資料配付】
- ②プラント関連パラメータについて
(5月3日12時現在)【口頭説明】
- ③作業状況のお知らせ【口頭説明】
 - 飛散防止剤の樹脂散布について
 - ・無人11時、有人9時作業開始
 - リモートコントロールのガレキ撤去作業について
 - ・9時作業開始
 - 4u SFPの水位・温度の測定作業済み
 - 局所排風機の材質等について

<主な質疑>

- Q. 正圧ハウスは本日までに組み立て終わるのか。
A. 本日までに終了予定。
- Q. 二重扉は2つとも開放するのか。
A. 2つ同時に開けることはないと思う。
- Q. タービン建屋の中はクリーンなのか。
A. 原子炉建屋よりはクリーンであり、何回か人が入っているが全面マスクは必要である。
- Q. 建屋の換気は動いているのか。
A. 動いていない。1F5、6u中操の空調のみ動作している。
- Q. 明後日、排風機を作動させるらしいが、その後の予定は。
A. 原子炉内の水位計の点検や今後の作業のため現場調査をする。空気がきれいになったからといってすぐに作業できるという訳でなく、放射線の遮蔽が可能かなどの確認しその後となる。
- Q. 排風機を設置し、動作後どれくらいの期間様子をみるのか。
A. 2、3日の予定。マスクで人が入れるかどうか確認し、ダメならば更に延長するなどが必要。
- Q. 2、3uへの窒素封入の開始目処は。
A. 現在は具体的な時期の検討には入っていない。
- Q. 4uのSFP水位が下がった理由は。
A. 水は入れていないので蒸発分の50cmのみの減少と考えている。
- Q. 3u原子炉圧力容器の温度が上下している理由は。
A. 比較的上下しやすいパラメータであり、しっかり推移を注視していく。
- Q. 本日午後予定の1F6uのたまり水の移送は開始したか。
A. 既に開始していると思う。

以上

5/3 22:30 'FIX

東京電力株式会社
手許資料

本日（5/3）の福島事務所における20時定例レク概要を以下の通りお知らせいたします。

5/3（火）20時定例レク概要

<説明内容>

①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
（5月3日 午後3時現在）」

②「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の
放射性物質の核種分析の結果について（第三十九報）」

「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質
の検出について（第四十一報）」

「福島第一原子力発電所2号機の取水口付近からの
放射性物質を含む液体の海への流出について（続報29）」

「福島第一原子力発電所タービン建屋付近のサブドレン
からの放射性物質の検出について」

「福島第一原子力発電所構内における
土壌中の放射性物質の核種分析の結果について（続報6）」

「福島第一原子力発電所沖合における
海底土の放射性物質の核種分析の結果について」

「集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水核種分析結果」

③「4月29日 1号機原子炉建屋内線量測定箇所及び測定結果」

④作業状況のお知らせ

○1u作業環境改善について

- ・本日、機材搬入。正圧の設置は行わず。
- ・空気ポンプ装着のトレーニング実施。
- ・作業員2名×4班の予定だったが、放管員1名をつけ、
3名×4班とする。

○各号機T/B地下階水位とトレンチ立坑水位について

○1uN2封入について

○4uSFPについて

- ・水位 燃料頂部から約4m 水温 約90℃

○リモートコントロールのガレキ撤去作業について

○飛散防止剤の樹脂散布について

- ・有人 5,300平米、11,000L
- ・無人 4,000平米 10,000L

○2uトレンチ閉塞作業について

○T-HAWKについて

○6uT/B地下水の移送について

- ・14:00～17:00 114立米
- ・3日間で454立米

○明日の作業予定

- ・1u～3u原子炉淡水注入
- ・1uN2封入
- ・1u作業環境改善
- ・4uSFP水位・水温測定
- ・2uトレンチ閉塞

等。

<主な質疑>

○ 5u6uの溜まり水の水位は?

A. データ整理中。

Q. ガレキの撤去、3u周辺は減ったのか？

A. 具体的な量は聞いていないが、減っているものと思われる。

Q. 線量マップ等を更新して配付する予定は？

A. ある程度のステップ毎のタイミングで整理していきたいと考えている。

Q. Am241の検出は初めてか？

A. 以前も検出あり。

Q. 3uのMOXからのものか？

A. どの号機起因のものとは、現時点で一概に言えない。

Q. 今後、海からの風が増えたり、台風も懸念しなければならぬ。夏に向けて「拡散」などの評価はしないのか？

A. モニタリングに現在大きな変動はないものの、今後用意をしていくべきだと（いうご意見を）本店に伝えたい。

Q. 局所排風機の設置スケジュールは、予定より遅れるのか？

A. 5/5に動かすことに変更はない。

Q. 空気ポンペを装着しての作業は、これまでなかったのか？

A. 確認する。

Q. 装着している姿の画像等を提供してくれないか？

A. ご希望の旨は、本店へ既に伝えている。

Q. 海底土は、どのくらいの深さの箇所か？

A. 確認する。

Q. 東大などで9テラベクレルと放出量を評価しているようだが、東電からデータ提供しているのか？

A. 我々から提供しているということはない。

Q. シルクフェンスの内外でヨウ素が上昇傾向にあるが、漏えいが（まだ）あるという判断でよいか？

A. 漏えいの可能性はゼロではない。しかし、セシウムは（ヨウ素ほど）上昇傾向にないことから、しばらく推移を見ていきたい。

以上